${\bf McCoy\ Tyner: Plays\ Standards}$

Song Recording

1.Satin Doll Nights Of Ballads & Blues

2.Round Midnight

3.Blue Monk

4.Days Of Wine and Roses

5.Caravan Plays Ellington

6. When Sunny Gets Blue Today And Tomorrow

7. Soul Eyes Coltrane

8.Autumn Leaves Revelations

9. Someone To Watch Over Me

by Billy Strayhorn/Duke Ellington



© Copyright 1953 & 1960 by Tempo Music Inc. Assigned for Japan to Taiyo Music, Inc., Tokyo Japan











gome out

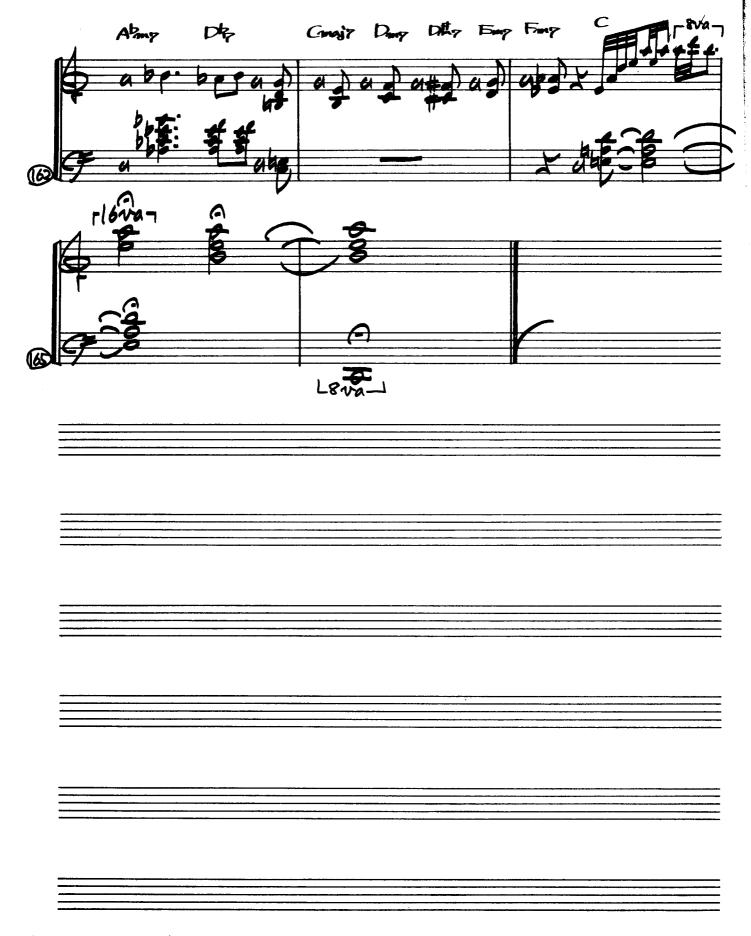












'Round Midnight



Recorded March 4, 1963

Personnel

McCoy Tyner (p) Steve Davis (b) Lex Humphries (ds)



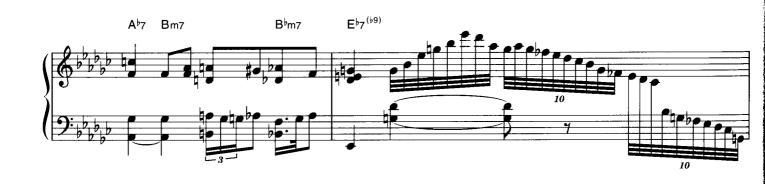
Words by Bernie Hanighen Music by Cootie Williams and Thelonious Monk Score Copy by Toru Yukawa

星の数ほどのジャズ・オリジナル・ナンバーの中でも、これほど数多くのミュージシャン に吹き込まれている作品はなかなかありません。言わずと知れた、ピアニスト、セロニア ス・モンクの作品で、本人自身のヴァージョンは、ヴォーグやリバーサイド等に吹き込ん

PLAYING POINT

モダン・ジャズの作品の中でも取りあげられることの多い本楽曲は、ジャズ史に残る名曲です。マッコイ・タイナーは、前半ルバート、8小節のバンプを挟んでインテンポとい う構成で演奏を仕上げています。ルバート部分でのメロディに対するハーモニー付けは、細かいところまで行き届き、リハーモナイズの鏡とも音えるでしょう。図のバンブは、 マッコイのアレンジによるものですが、②からのテーマを予感させる効果が大いに効いています。







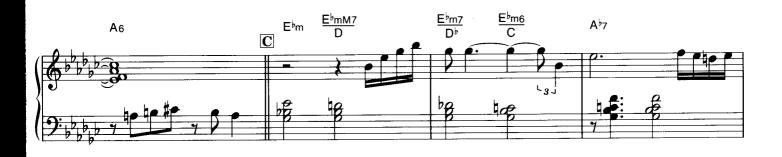
© Copyright 1944 WARNER BROS. INC.

All rights reserved. Used by permission.







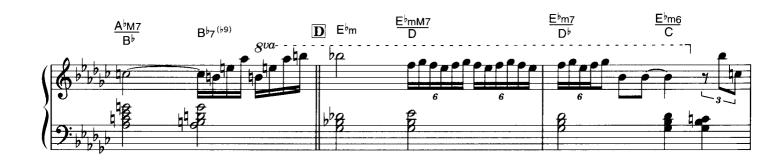








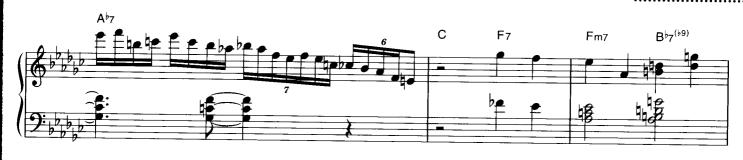


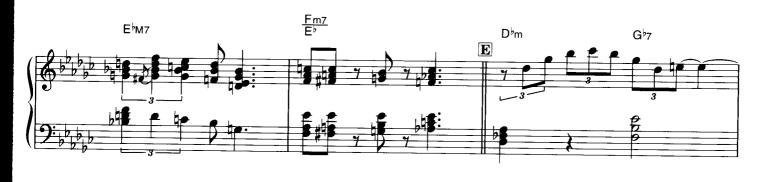


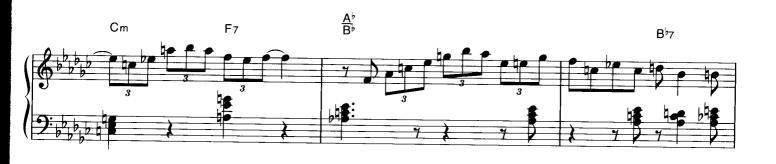








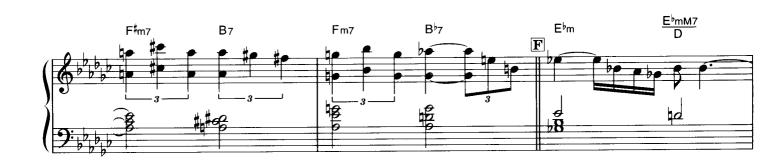












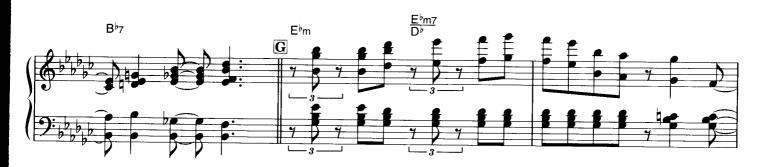


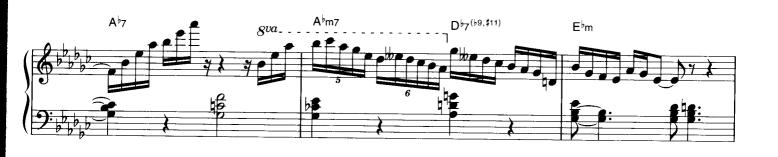




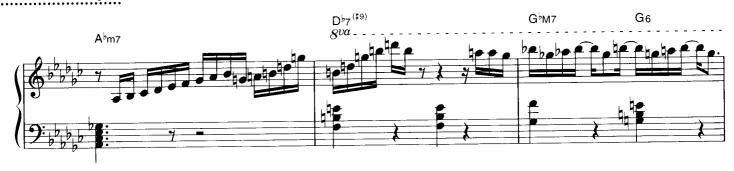








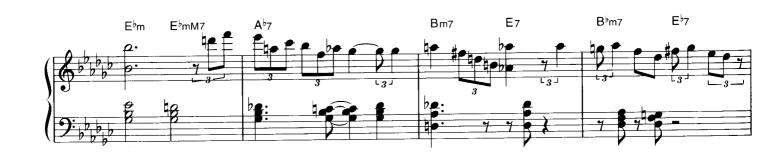
















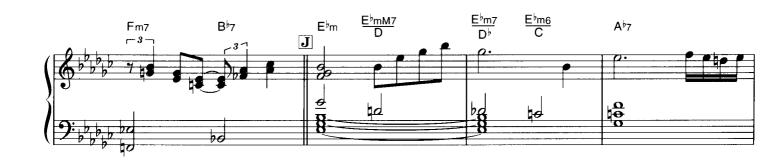


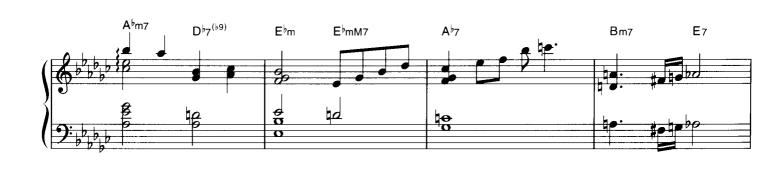


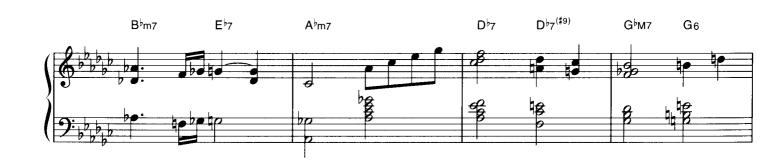


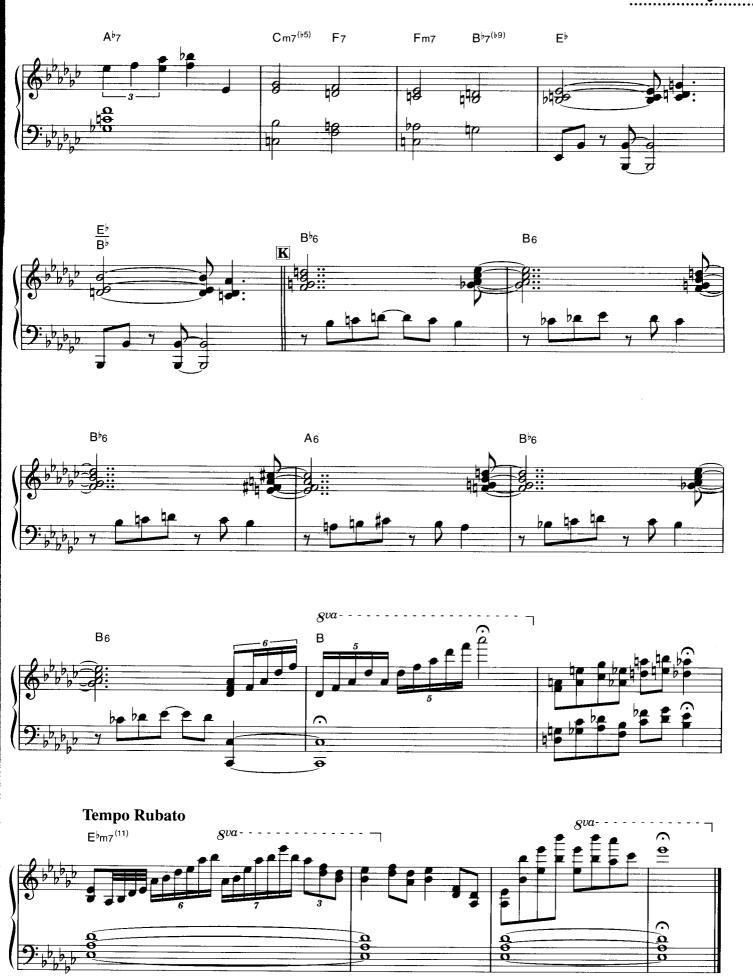












Blue Monk

【ブルー・モンク】



Nights Of Ballads & Blues [バラードとブルースの夜] (Impulse) Music by Thelonious Monk Score Copy by Toru Yukawa

Recorded

March 4, 1963

Personnel

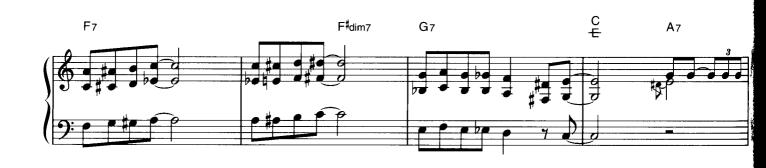
McCoy Tyner (p) Steve Davis (b) Lex Humphries (ds) NOTES

ジャズ界を代表する鬼才、ピアニストのセロニアス・モンクが書きあげた代表的なブルース・ナンバーで、マッコイ・タイナーは、極めて洗練されたサウンドに仕上げています。ちなみに、モンク自身のオリジナル・レコーディングは、1954年9月、プレスティッジのレーベルに吹き込んだものです。

PLAYING POINT

セロニアス・モンク独特の不協和音を用いずに、例えば圓の4、5、12小節目や、同の12小節目のようにモダールな4度音程のフレーズを用いているあたり、マッコイの都会的センスを感じます。ブルージーなフレーズと、スケールを上体としたフレーズのバランスをうまく学び取ってください。

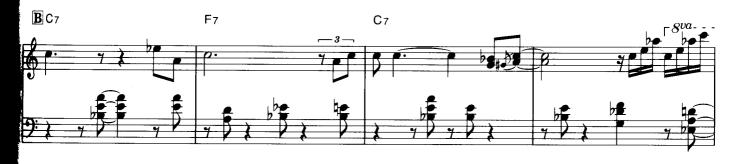






© Copyright 1962 by THELONIOUS MUSIC

Rights for Japan assigned to WATANABE MUSIC PUBLISHING CO.,LTD.











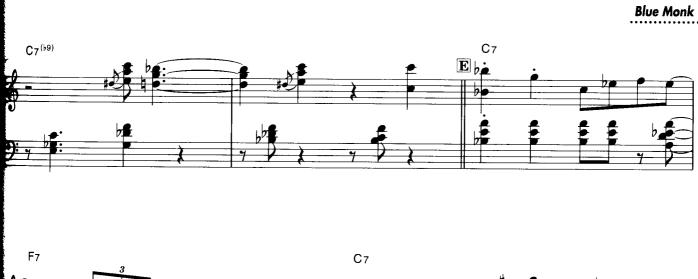


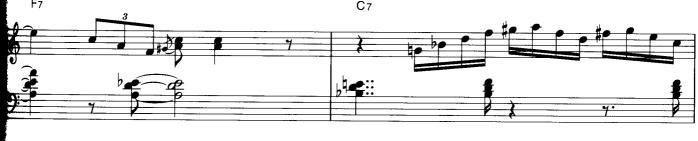




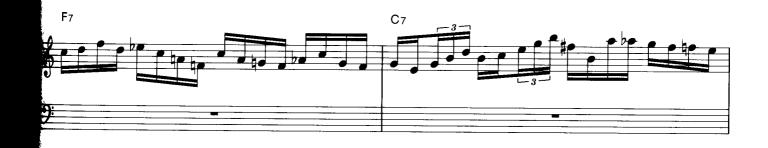






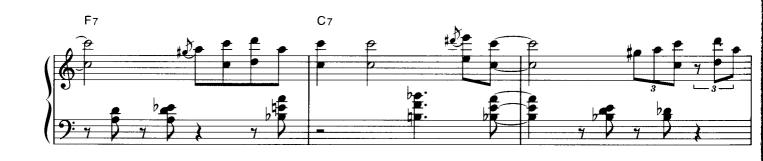


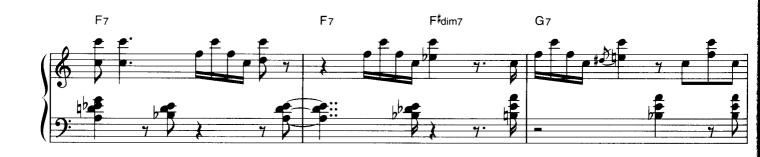






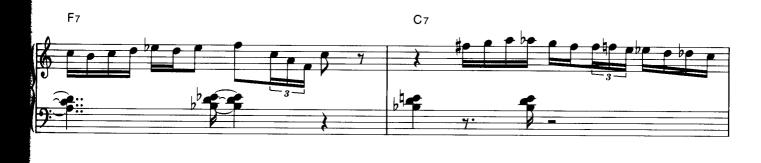


















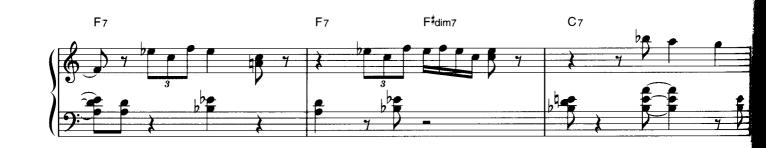










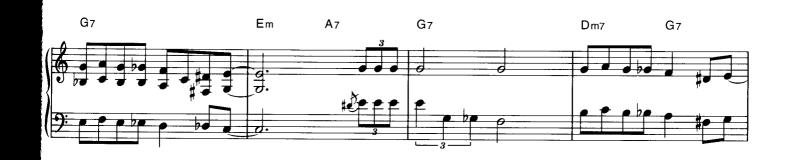
















Days Of Wine And Roses

【酒とバラの日々】



Recorded March 4, 1963

Personnel

McCoy Tyner (p) Steve Davis (b) Lex Humphries (ds)



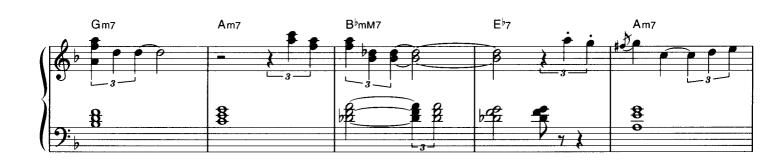
Words by Johnny Mercer Music by Henry Mancini Score Copy by Toru Yukawa

「酒パラ」の要称で広くジャズ・ファンに親しまれている本楽曲は、ヘンリー・マンシーニの手によって、1962年の映画『酒とパラの日々』の主題歌として書かれ、同年第35回アカデミー上題歌賞を受賞しました。

PLAYING POINT

マッコイ・タイナーは本楽曲の持っている雰囲気を損なうことなくチャーミングに演奏しています。全体的にスピード感のある演奏展開に着目してください。図の6〜11小節目のように、メロディ・ラインの1音ずつにハーモニーを付けていく手法は、後年のビル・エヴァンス等、様々なピアニストに大きな影響を与えていくことになります。

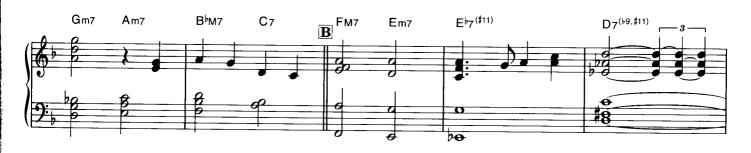


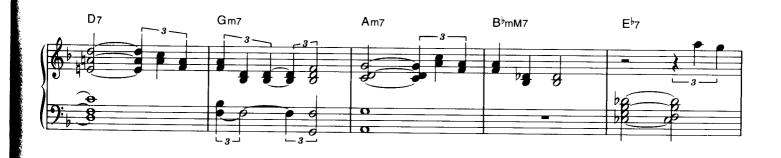


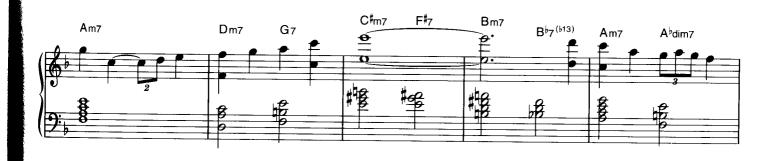


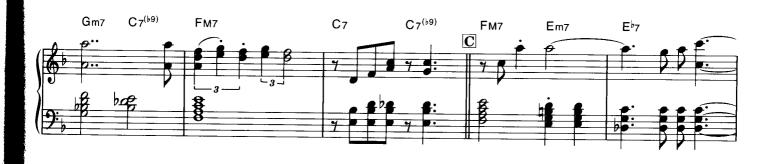
© Copyright 1962 by WARNER BROS. INC.

All rights reserved Used by permission



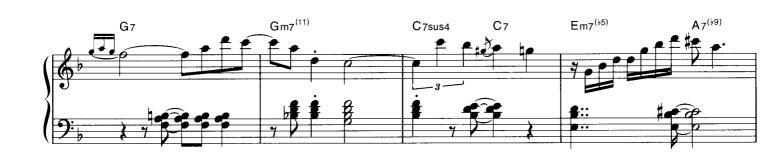


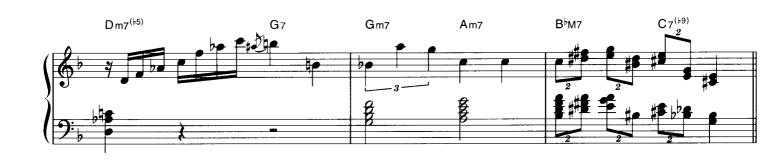


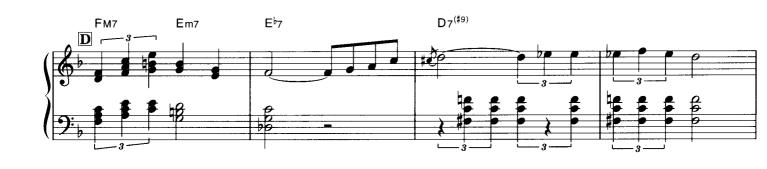




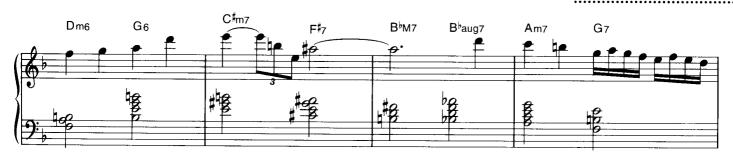


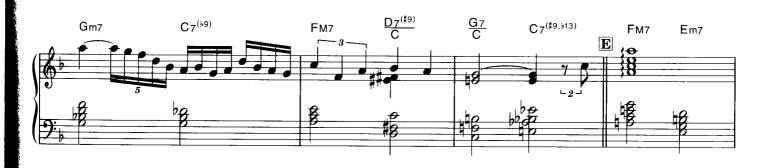


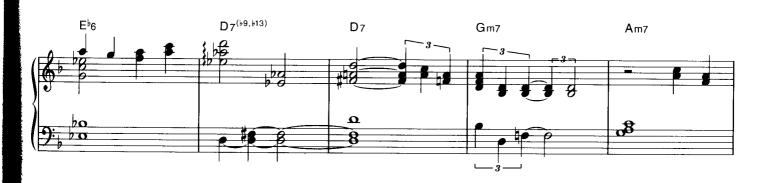








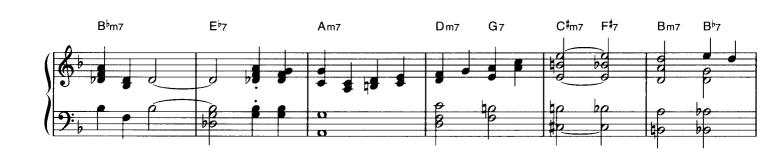




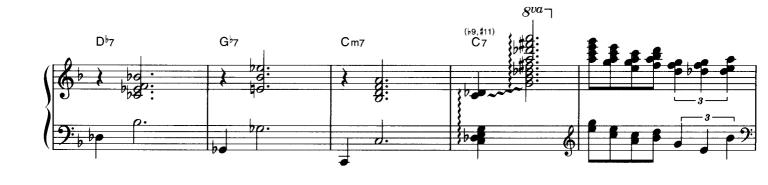


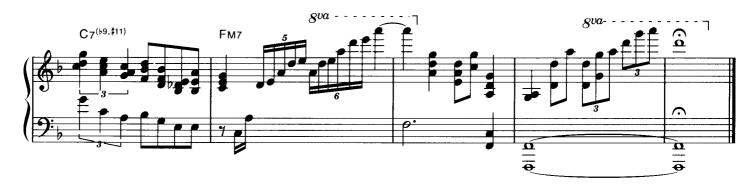












Carayan

【キャラヴァン】

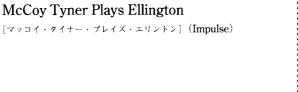


Recorded

The Van Gelder Studio, Hackensack, New Jersey, December 7 & 8, 1964

Personnel

McCoy Tyner (p) Jimmy Garrison (b) Elvin Jones (ds) Willie Rodriguez (per) Johnny Pacheco (per)



Words by Irving Mills Music by Duke Ellington and Juan Tizol Score Copy by Toru Yukawa

NOTES

20世紀のアメリカが生んだ偉大なる音楽家、デューク・エリントンが、1936年にジュア ・ティゾールとの共作で書かれた作品です。アフロ・キューバン・リズムを用いたエキ ゾチックな曲想が大変魅力的な仕上がりになっています。

PLAYING POINT

マッコイ・タイナーも本楽曲のイメージに添った奏法で演奏しており、エネルギッシュな感覚が伝わってきます。ポイントとしては、テーマにおけるブロック・コード奏法との 切り替えに注意してください。アフロのリズムに乗り遅れないように!







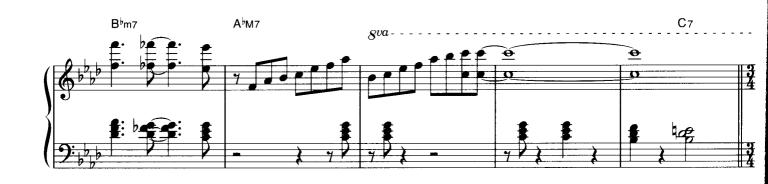
© Copyright 1937 by MILLS MUSIC INC.

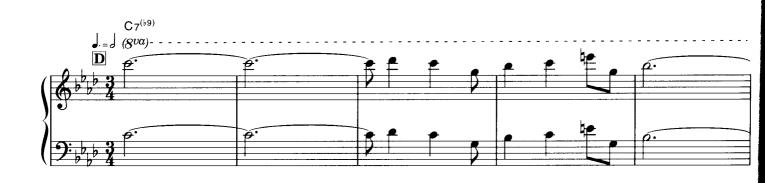
All rights reserved. Used by permission.















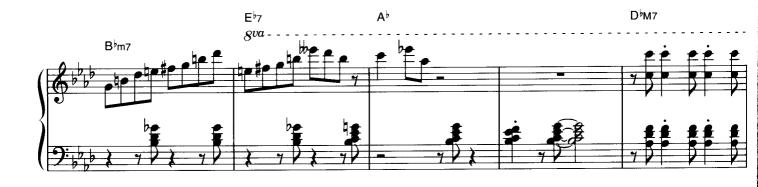




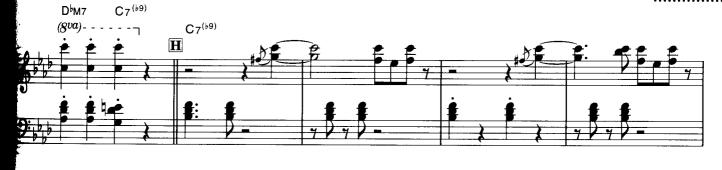












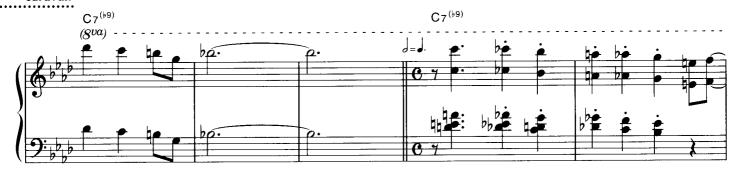


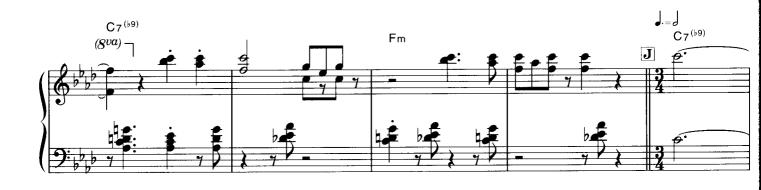






















WHEN SUNNY GETS BLUE

「猫とジャズの不思議なランデブー」 by Marvin Fisher / Jack Segal

採譜:河本芳子

©Copyright by Marvin Music The rights for Japan licensed to Global Rights Inc.













SOUL EYES



























Les Feuilles Mortes (Autumn Leaves)



(Blue Note)

Revelations [枯葉]

Recorded by

N.Y., October 25, 26 & 27, 1988

Personnel

McCoy Tyner (p)

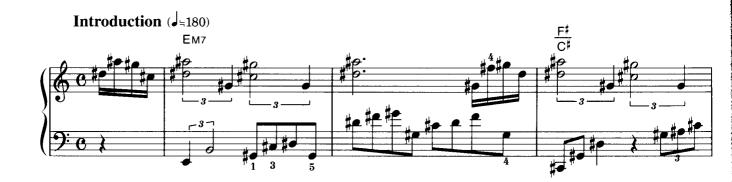


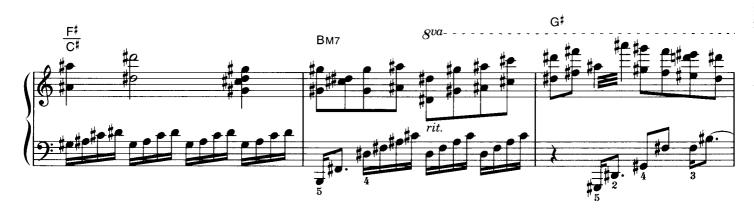
仏詞: Jacques Prevert 英詞: Johnny Mercer 日本語詞:岩谷 時子 Music by Josephn Kosma Score Copy by Toru Yukawa

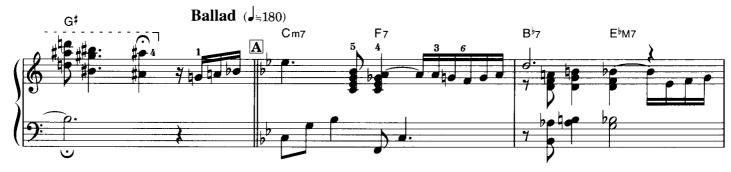
御存知の通り、シャンソン界を代表曲するスタンダードで、ジャズ・ファンにももちろん お馴染みのナンバーです。シャンソン界の第一人者、イヴ・モンタンを始め、数々のアー ティストが吹き込んでいる。中でも、1958年に吹き込まれたキャノンボール・アダレイ (a.sax) とマイルス・デイヴィス (tp) が共演したのはつとに有名。

PLAYING POINT

モダン・ジャズ・プレイヤーを始め様々なジャンルのアーティストが取り上げるスタンダードです。原譜はイ短調。ヴォーカル・ヴァージョンでは、声域の問題でハ長調等で取 り上げることが多い。シャンソン特有の揺れを、ジャズ的要素を取り入れて全体のタイム感覚をオリジナルを良く聴いて記譜しきれない微妙なニュアンスを表現しましょう。



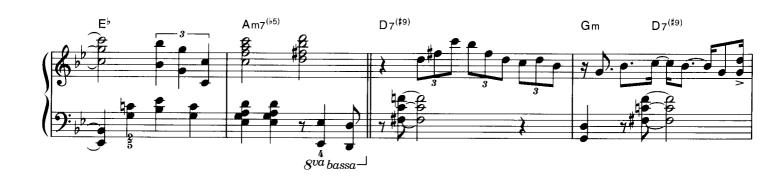




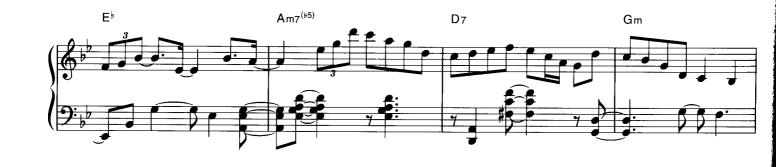
- © a) Publié avec l'autorization de MM ENOCH & Bditeurs propriétaires, Paris.
 - b) Paroles Françaises de Jacques PREVERT.
 - c) Copyright 1947 by ENOCH & Cie.

















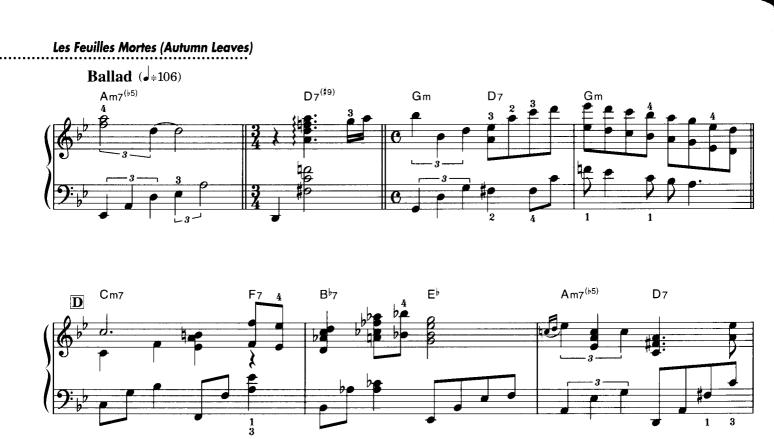




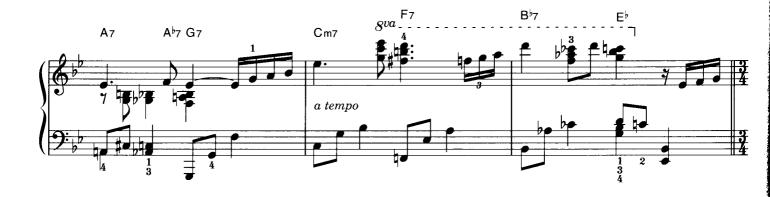


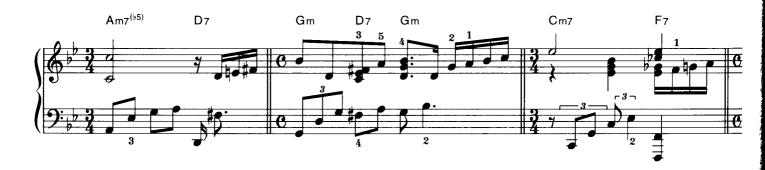














Someone To Watch Over Me

R.CO. WALE

【サムワン・トゥ・ウォッチ・オーヴァー・ミー/やさしい伴侶を】

Revelations [枯葉]

(Blue Note)

Music by George Gershwin Score Copy by Toru Yukawa

Recorded by

N.Y., October 25, 26 & 27, 1988

Personnel

McCoy Tyner (p)

NOTES

20世紀アメリカが生んだ偉大なる作曲家、ジョージ・ガーシュウィンが1926年に作曲した作品。ミュージカル『オー・ケー! (Oh,Key!)』の挿入歌。やはり歌物に名演が多数生まれており、クリス・コナー初め、ジーン・ターナー、パーブラ・ストライサンド、リナ・ホーン、リンダ・ロンシュタット等様々なタイプの歌手に歌われている。

PLAYING POINT

2小節目でフェルマータになるコード等を含む短いイントロに続いて、リフレインが提示される。サビからスウイングそして再現部からバラッドへと戻る。全体を通して、随所に速いパッセージをちりばめながら、特徴として4分音符単位の3連符に気をつけて読譜・演奏に気をつける。

